

震災を学ぶ体験活動（語り部団体）リスト

名称	問い合わせ先	担当	活動地域（出張可能地域）
いわき語り部の会	いわき震災伝承みらい館 〒 970-0223 福島県いわき市薄磯3-11 TEL 0246-38-4894 FAX 0246-38-4895 メールアドレス shinsaidenshomiraikan@city.iwaki.lg.jp ホームページ https://memorial-iwaki.com/	武田様	いわき地区 バスツアーあり 【出張講話】 ・可能（有料・可能地域は要相談） ・謝金（一人5,000円）別途交通費 ・いわき海浜自然の家及び近隣施設及び被災地でも可能
相馬市観光協会	相馬市観光協会事務局 〒976-0042 福島県相馬市中村字北町55-1 TEL 0244-35-3300 FAX 0244-35-3210	井島様	相馬地区 震災語り部による口演に加え、慰霊碑と相馬市伝承鎮魂祈念館見学、相双漁協組合で水揚とスクリング検査の見学、震災後の風評被害と試験操業について学ぶ、スポーツツーリズム、各エネルギー発電施設見学、放射線・放射能物質・放射能検査についてわかりやすく学ぶ、復興支援・ボランティア、震災後・県外から支援の為に移住した人に学ぶ、海水浴場のビーチクリーン等様々なプログラムあり 【出張講話】 ・県内どこでも可能（謝金・旅費は語り部さん個人と相談）
NPO法人 富岡町3・11を語る会	〒979-1111 福島県双葉郡富岡町小浜中央4 1 6 さくらモールとみおか内事務所1号 電話・FAX 0240-23-5431（富岡事務所） 人の駅 桜風舎（郡山事務所） 〒963-8017 福島県 郡山市長者1-7-17さくらビル3F	青木様	【出張講話】 1H~1.5H ・県内全域可能（謝金・旅費は要相談） （50名まで5,000円、50名以上10,000円） ・オンラインにも対応可能
	佐藤様 Tel 090-3539-4719		大熊町より県内各地に避難された方から、大熊町のことや震災時の状況、復興状況について話を聞かせていただく。
會空（あいくう）	会津若松市真宮新町南2丁目116 mail:yoko-shoji@tenor.ocn.ne.jp 電話番号090-9704-9622	庄子様	大熊町から会津若松市へ避難されたご経験や会津での活動についてお話を聞くことができる。 謝金30分5000円より、交通費別 ※庄子様は免許なく、公共交通機関等でしか来られない。

大堀相馬焼協同組合	<p>陶芸の杜おおぼり 〒979-1513 双葉郡浪江町大字幾世橋字知命寺40 TEL0240-35-4917</p>	<p>理事長 小野田 様</p>	<p>震災からの避難後、伝統を守るために新たに二本松市にて工房を再開。令和3年3月をもって二本松から浪江町へ工房を移転した。現在までの歩みや今後の復興に向けての話を聞き、手びねり体験や絵付け体験ができる。 手びねり体験 500g1,620円、絵付け体験 要問い合わせ、講話30分3,000円、50分5,000円※陶芸と合わせた場合、無料</p>
3.11 メモリアルネット ワーク	<p>仙台事務所 〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町2-10-33 第二日本オフィスビル7階 石巻事務所 〒986-0822 宮城県石巻市中央二丁目8番2号 2階 090-9407-3125</p>		<p>浜通り地方を中心に、「車中案内」「出張語り部」等を紹介していただける。</p>
さすけなぶる研究会	<p>うつくしまふくしま未来支援センター 〒960-1296福島県福島市金谷川1番地 TEL: 024-504-2865 FAX: 024-504-2865 ※HPによる申し込みフォームあり さすけなぶる公式サイト - さすけなぶる www.sasuke-nable.com > sasuke-nable</p>		<p>『さすけなぶる』は、東日本大震災・ふくしまの教訓を避難所運営で実際に起きた問題を解決していきながら学ぶワークショップ型防災教育（中学校での実践例あり）</p>